



中部電力

資料 2 - 2

令和4年度 第2回地球温暖化防止県民会議
＜温暖化対策に関する活動報告＞

2023年2月9日

中部電力株式会社 静岡支店

【ゼロエミチャレンジ2050】 (2021年3月公表)

私たちは、社会・お客さまとともに、エネルギーインフラの革新を通じて「脱炭素」と「安全・安定・効率性」の同時達成を目指します

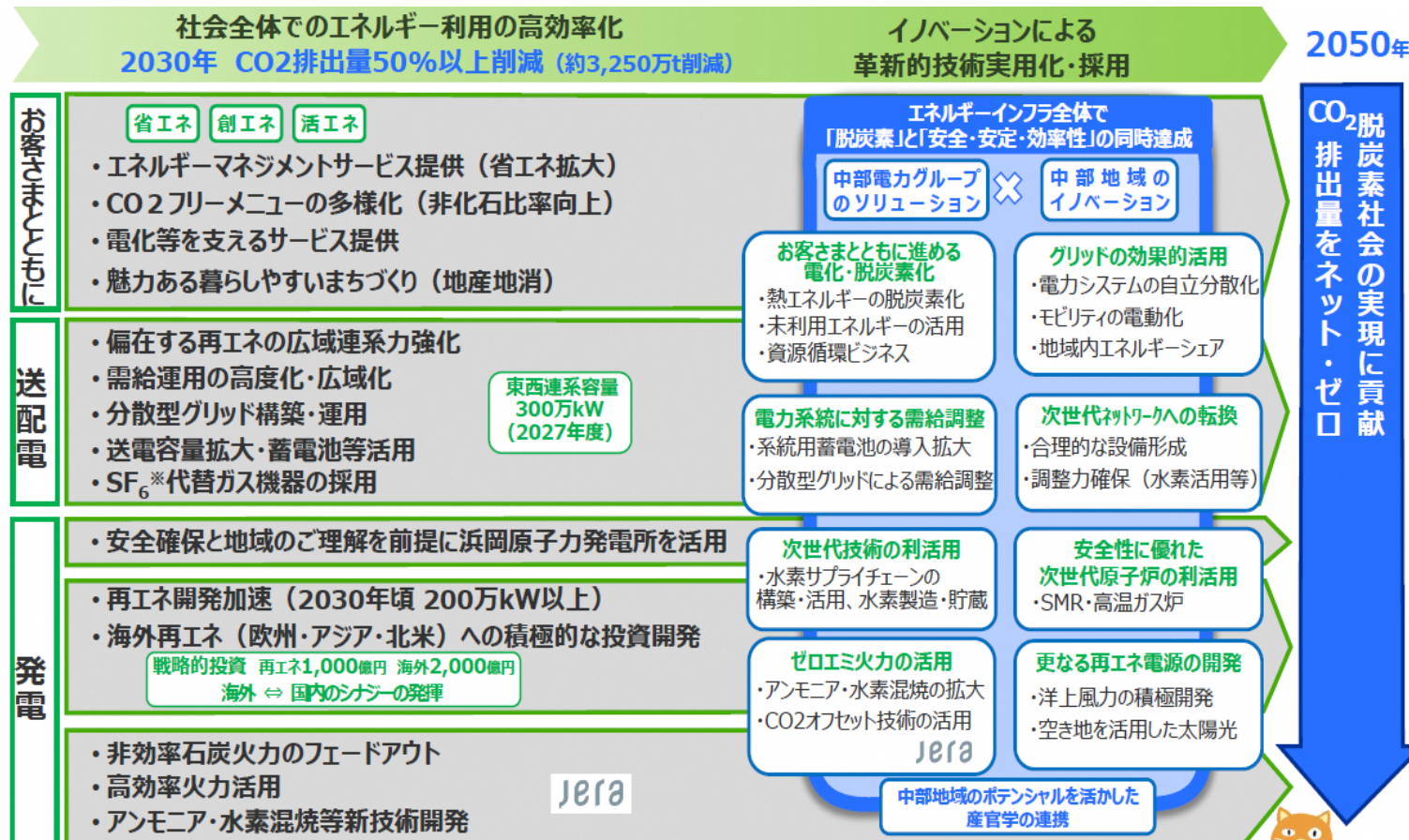


2030年

- お客さまへ販売する電気由来のCO2排出量を、2013年度比で50%以上削減します
- 当社(注1)が保有する社有車を100%電動化(注2,3)します

2050年

- 事業全体のCO2排出量ネット・ゼロに挑戦し、脱炭素社会の実現に貢献します



(注1) 中部電力、中部電力パワーグリッド、中部電力ミライズ
(注2) 電気自動車(EV)、プラグインハイブリッド車(PHV)、燃料電池車(FCV)など
(注3) 電動化に適さない緊急・工事用の特殊車両を除く

* 六フッ化硫黄：変電機器等において絶縁体として使用されるガス。地球温暖化防止排出抑制対象ガスに指定
国の政策等を前提とした当社の取り組みであり、今後制度設計等が変更された場合、目標値等を変更する場合があります。また、脱炭素技術の着実な進展と経済合理性の両立を前提としています。

※2021.3.23_当社「ゼロエミチャレンジ2050」より引用 (一部加工)

再生可能エネルギー事業について

再生可能エネルギー拡大の取り組み

- 再生可能エネルギー拡大目標として、これまでの目標(200万kW)より一歩踏み込み、「2030年頃に320万kW(80億kWh)以上^{*1}」を目指し、グループ一体となって取り組んでいます。
- 現時点の持分出力増加分^{*2}は、グループ全体で約71万kWであり、目標に対して22%程度進捗^{*3}しています。

*1 保有・施工・保守を含む再生可能エネルギーの価値提供(2018年4月以降の増加分)
*2 運転開始前だが開発決定済みの案件を含む *3 2022年6月までの進捗

再エネ電源の開発加速(200万kW以上)

洋上風力、陸上風力、バイオマス、水力、太陽光、地熱の開発・保有拡大を全国で積極的に推進します。加えて、既設電源のリプレース、増出力・増電の取り組みを加速していきます。

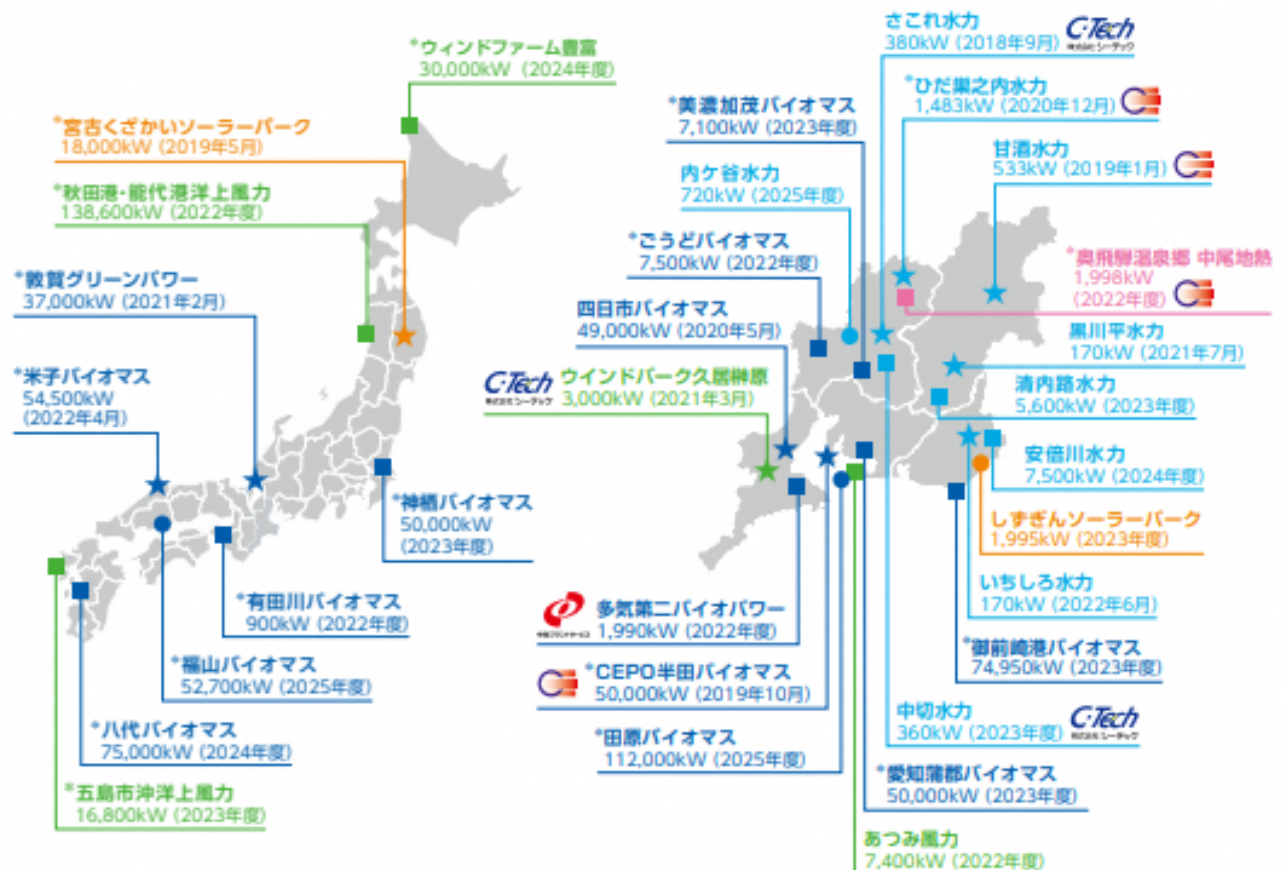
お客さまとともに進める再エネ拡大(120万kW以上)

グループ会社による設備の施工・保守などに加えて、お客さま保有の再生可能エネルギー拡大に貢献するためお客さまのお役立ちにつながる付加価値サービスをご提供していきます。



*1 グループ会社を含む持分容量。ただし、黒水発電(332万kW)を除く。
*2 運転開始前だが開発決定済みの案件を含む

当社グループの主な開発地点



安曇川水力発電所 (えんじ工事状況)



神橋バイオマス発電所 (工事状況)



米子バイオマス発電所 (2022年4月運転開始)

凡例

- ★ 運転開始
- 建設中
- 開発決定
- ★ 共同出資による発電所 () 内は運転開始(予定)時期
- バイオマス発電
- 太陽光発電
- 水力発電
- 陸上風力発電
- 洋上風力発電
- 地熱発電

秋田県（能代港・秋田港）での国内初大規模商業用洋上風力発電所



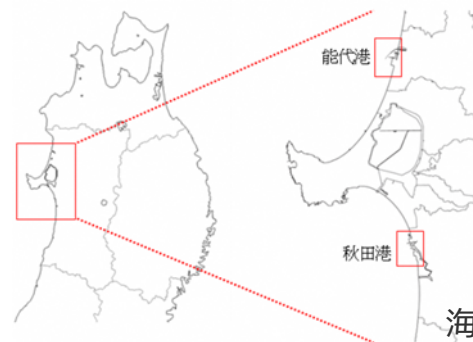
概要

当社は、特別目的会社「秋田洋上風力発電株式会社」を通じ、他企業さま※と共同で秋田県（能代港・秋田港）で国内初の大規模商業用洋上風力発電所の営業運転を開始しました。

今後20年間に亘り、両発電所の運転維持管理を行っていきます。

※丸紅(株)、(株)大林組、東北電力(株)、コスモエコパワー(株)、関西電力(株)、(株)秋田銀行、大森建設(株)、(株)沢木組、協和石油(株)、(株)加藤建設、(株)寒風、三共(株)

能代港洋上風力発電所の全景



海岸から約0.5～2kmに位置しています。
(水深約10～30m)



提供：秋田洋上風力発電株式会社

	能代港洋上風力発電所	秋田港洋上風力発電所
発電設備所在地	能代港（港湾区域）	秋田港（港湾区域）
発電方式	着床式洋上風力発電	
発電出力	84,000kW (4,200kW×20基)	54,600kW (4,200kW×13基)
想定年間発電量	標準的なご家庭の約13万世帯分 (年間約17万tのCO2を削減)	

緑のカーテンキャンペーンについて

中部電力グループでは、夏場の省エネ・節電への取り組みをお客さまへお勧めし、お客さまとともに環境について考え行動する機会とするため、つる性植物のアサガオやニガウリの種をお客さまへ無料配付し、窓辺などで育てていただく「緑のカーテンキャンペーン」を実施しています。

2022年度の実施の様子



中部電力ミライズ 静岡Greenでんき



地球にやさしく、未来をあかるく。

静岡Greenでんき

静岡県で生まれたCO₂フリー電気で脱炭素化。

大井川・天竜川・富士川・安倍川の各水系の豊かな水資源から生まれた地球にやさしい電気を静岡県産のCO₂排出ゼロの電気「静岡Greenでんき」としてお届けします。



地域の再生可能エネルギー普及拡大と経済の地域循環へ

CO₂排出係数をゼロに

お客さまは、「静岡Greenでんき」をご購入いただいた量に応じて、CO₂排出係数をゼロにてCO₂排出量を算定^(注)いただけます。RE100をはじめとした、お客さまの脱炭素に向けた取り組みにも、ご利用いただけます。

静岡県産環境価値の活用と、再生可能エネルギー電源の拡大

本プランは、電気料金のお支払いを通じて静岡県内の再生可能エネルギー開発などを応援、ご支援いただけます。

地域内の経済循環

電気の地産地消化を通じて、地域内の経済循環が期待できます。

(注) 「地球温暖化対策の推進に関する法律」の「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」に基づき算定します。

